十二呎の堤防決徴的

A ・ 水位は五 ・ 大位は五

奇蹟的減水を

三日酸醤畑ー長江の 待つのみ

を交換して外変関係を確立するに至った、同國は近く外交使

惟災者へ

東京十四日發國通

業に努めつつあるが最早人力に迫り居留民は必死の防水作

をもつては如何ともなし難く

即救恤金御下賜

を突破すること既に七吋に達増水は既に五十一呎の危險線

時間の問題

綾け十三日午前九時半には五 水位は十二日夜來更に奔騰を

こと既に二时に達した。 一呎一时の危險線を突破す

大である

関北方理番にソッイエート假一 大面への報告によれば四川侵 の共産軍は本月初め成都の

全市の浸水

は全面的に水浸しとなり棉花 に上る見込みで此の流域一器 **島元で購入の契約をなし、機の衝動を與べてゐる國プラナモンド會社から二百 ろとて、日本當菜者です事となり、既に諸機械を英 楊として帰望されて光づ確安、過燐酸の製造をな 方面は將來日本疏安** 

日本當業者間に多大

的増水を來す

機として 帰宅する 強を見る 強定であるが、 南支 方面は 将來日本確安の 消費市 であるたとこ

水陣を敷いて?

長江大氾濫

が出來ない實情で市民は生色がない

共産軍四邊より

成都攻略

り人力では如何ともすることら今後帝蹟的に減水しない限的増水を來すと豫想されるか

ら四川、西藏の雪とけで本の降雨に基き更に七月下旬

武漢三鎭に危機迫る

つ確安、過等後りという。 医東政府は今回三百萬元 と設立、着々計量を進め、 を設立、者を計量を進め、

導の下

に機械据付けを

國居留民國と協力

阳

日本當業者影響大

廣東政府肥料工場設立

米國々務省發表

## 木、ソ、兩國間に

日四

十月七

利度 定本 会計 便抵

した。なほ大使は途中軍神東 に日滿雨國永遠の頻桑を祈念

る

下混雑裡に全般的手配中であ

のな八人感激時代ロロ

最後の切れ

郷元帥と滿洲事變に赫々たる 武勳を樹て今は護國の鬼とし

上田萬平氏

殺害さる

((株長高麗的) 作

本下双漢……截田錄子 大林祿子……養川靜江 東川靜江 東川靜江 東川靜江

通商協定成立す 兩國の貿易二倍の利

外國人の

來朝者激增

府筋では本協定の成立によって兩國の貿易は從來の三倍の利益を得るであ 切觸れず、 外務人民委員長リト らうと非常な期待を持つてゐる 切觸れず、更に兩國の相互的關稅引下げにも言及されてゐないが、米國政の通商協定は今春二月次裂に直面したソヴィエートの對米舊債問題には一 通商協定は十三日ソヴィエート 十三日發國通ン米國々務省は ピノフ氏との間に文書交換によつて締結された、 駐剳ブリット米國大使とソヴィエー 米國政 今回

## 通商協定の内容

より總額三千萬弗の商品を一、ソヴイエート政府は今後一、ソヴイエート政府は今後 米リ通商協定内容は大要左の【ワシントン十三日發國通】

政府とキューバ政府間に特権を附與するへ但し米國特権を附與するへ但し米國 一、之に對し米國政府はソヴィエート政府に對し米國政府はソヴ保權を附與するへ但し米國政府とキューバ政府間に政府とキューバ政府間に対る通商協定に含まれる

ヶ年とす (但し兩國政府は一九十三五年七月十三日以後滿一一、本協定の有效期間は一九十 互保障により以後有数期間 を延すものとする

立と共に支那に於る第二 都の誕生であり、 軍の勢力は中央軍必 線よりソ聯邦と直

**特別會計に百八十萬圓基** 

地震保險創設問題は

になる具体的計 商工省當局の手

目下連日協議對策を練りつる本年後豫算編成期に直面して質視を圖るべく既に本格的な

上の上大職當局に迫ることと「的の困難のみならず一般的にあり之を新規要求分として計」右實現に伴ふ計算その他技術目下連日協議對策を練りつ」「業者側に於ても從前同樣單に本年後豫算編成期に直面して「維色あり更に民間損害保險營

関として有名な日本に於ける【東京関通】世界有數の地震

魔の如きは依然非常な に於ては地震保険特別

上流方面に於ける多量の財産協力し必死の財産協力し必死の財産の対象が、今国の財産の対象が、今回の対象が、今回の対象が、 成都を攻略するの氣勢を示す 軍の一部を切崩しに當らせするに成功する一方政府討 同盟に働きかけ、これを赤塵附近の州萬農民の租税不 ラクションを設定し、 など兵工厰各方面に亘つ が競表され

保險金額最高三千圓、保

た當時第一に特別

普通火災保險契約に強制

第十四次滿洲里會議

兩國代表激論

龍の赤軍がそれが 府は大恐慌を來してゐる、而に至つたので中央軍並に省政 朱・毛の部隊は鷹援の爲陝西して威都攻略軍の主力徐向前 なるを痛感せしめるに至つたける地震保険制度實現の急務 地震に引續き静岡地方の震災 で後表面立消えの形となつて 変を表面立消えの形となつて 変を表面立消えの形となつて 変による今回先頃の豪霽大 変による。 変に引続した。 変による。 変にまる。 変による。 変による。 変による。 変による。 変による。 変による。 変による。 変による。 変にまる。 変による。 変による。 変による。 変にまる。 変にな。 他人の關心を之に向はしめるに見舞はれたことは再び一般

打合せのため十三日午後九時 工と共に會社設立をなし明年 4 別年豫算編成に關し政府と 建設することとなり十一月竣外地長官聯合會議へ出席を兼 畔東安屯に一萬坪の屠宰場を

地圖問題に絡んで

は二百年間問題のも

題のもといなつ

日滿共同屠宰場

こちらの文献に

安伊

通河畔東

| することとなつたが同居宰場 民の食卓に新鮮な肉類を提供

**筈であるがへ資本金三十餘萬** 

一月勿々より業務を開始する

屯に新設

頭、牛一萬頭、馬二千頭、鷹の一ヶ年の屠殺能力は豚六萬

女郎に一致する

設立準備

新京屠宰株式會社の「馬二百頭、山羊二千頭の見込」が「東京屠宰株式會社の」馬二百頭、山羊二千頭の見込

方債の激増

天災善後費が原因

對滿投資誘導の 懇談會開催 と腹酬し双方首席口角泡を飛 地岡を見せる てゐる地間は認める譯にゆ

**党するを約し散會した、次回**ばし激論し次回まで互ひに研

は未定である

布務省の招電により十五日の「東京國通」中川線督東京

てゐたが、十三日數字 の地方長官にその調査 別と内務省ではその前 質の經費が原因して 1九億一千萬圓、そ 市の活験なる建設工作に順應ため本月下旬新京に於て打合 田町三井藤山田川藤栗所第三、「稲岡國館」 稲岡縣田川郡伊 田川炭坑

二回目の爆致あり救助作業中 助に向つたが、八時半叉も第 がに向ったが、八時半叉も第 午後七時半頃ガス爆發し、作百廿八斜坑御場に於て十三日

協定

不材実者は関都

沿線木材

\外交使節交換

然懸念せられるに至つた な四国に赤軍の進出を整へ蔣 は四国に赤軍の進出を整へ蔣 奉天·新京 中谷時計店旗部 の観光收入は日本新記録といる好況で画籍別に就て見れば米人が最も増加し前年に對比し八十八パーセントの急激な地加率で九百十五名に上り米増加率で九百十五名に上り米増加率で益々高まつて居るのを設議立てその他日比對抗競を設議立てその他日比對抗競 住友伸鋼、

【大阪國通】住友伸鋼、鋼管 株式兩會社は左記條件で合併 すること」なり十五日の總會 に附談される事となつた。右 相通ずるものが多いので、合 理化を圖るためで兩社工場は 現在通り繼續する筈で合併條

萬圓(全額拂込み濟み)で一、合併後の資本金は四千一、合併後の資本金は四千

地震保險

商工省積極的に乗出

す

打揃つて多雕御陵に参拜、大 を表した四日午前十一時半館員一同と 奥都城になく東京國通》駐日謝大使は十 て多驟墓

奥都城に詣で心

印度が夫々増加し ひ選輯手は生命危篤である尚 尚同事の護衛警官 與國首相

「熊本國通」九州電氣事業界の互頭たる熊本電氣會社々長上田萬平氏が去る八日暴漢のため殺害された事件は十三日 正午記事解禁された、その原因は電燈料引下げ問題である氏は岐阜、宮城雨縣知事を歴

一誤解された純情=著水絹子

数 摩御陵參拜

奇禍に遭ひ首相夫人は即死、 かと出強、リンツへ赴く途中 で見同伴自動車で首都ウキー ック氏は十三日夫人ツク氏は十三日夫人 自動車奇禍 息は軽傷を受けた

トクド

てゐたものである

も、ずつと

るくをしぐなって

「妹の脚子のども 第 のべも見

は、茶の間に向ひ合つて

安東稅關吏

密輸者を

りも生々と嫌いてるて、健女かりも生々と嫌いてるて、健女か

無い水晶のやうな眼が、前よ

って行ってしまった。 城馬の呼は珠典が

外球磨川電氣、鹿兒島電氣の任し退官後は熊本電氣社長の

きた。職子は、総所する所よりでは、ないして、数職へとびがして、数職へとびがして

つとべきいのがばしかつたわ

新京東三馬路再家胡同九〇無礙台下ン

(1)

心からなる明将軍 意の

ロートル朝鮮側江岸で安東税關 時ごろ鴨綠江鐵橋上流三百メ 関東が棍棒で殴打したAめ鮮中に墜落一旦浮上つた所を税中に墜落一旦浮上つた所を税 新義州署では直ちに死體 歐り殺す お姉さんにも是非來で述くわしたのよ。そして、心気のがへしたのよ。そして、心気のがへ に、どこか魅つたところなくつ 「ね、お焼さま、あたしの身體 『あたし」等、時日限つて繰りま

現 として之に反對 の不備難色あり をは甚だ悲觀すべき狀態にある なば甚だ悲観すべき状態にあ 察部に報告、安東税關に抗議を開連し成行注目されてる。 察部に報告、安東税關に抗議の投資をなし検死の結果殴打の捜査をなし検死の結果殴打

來

◆王濟衆氏〈軍政部軍需司長〉 十三日午後發大連〈 今官〉十四日午前發吉林〈 育事彰氏〈民政部土地局長〉 一三浦中佐〈奉天憑兵隊長〉 司を天〉

同 ● 有馬純三氏(同)同 ● 有馬純三氏(同)同 ● 本方益三氏(京都帝大教授)同 ● 土屋鑑一氏(京都帝大教授)同 ● 土屋鑑一氏(京都帝大教授)同 ▲小野寺伊勢之助氏(教授) ▲丸山捨吉氏(同)同 ▲龍渡七郎氏(同)同

話四八七九番 四八七九番 現代タクシー

▲榊原正一氏 (新級社員) 同 午後來京同 午後來京同 小さいけれども、質はいよんで

たる対粒のダイヤを指頭に輝か

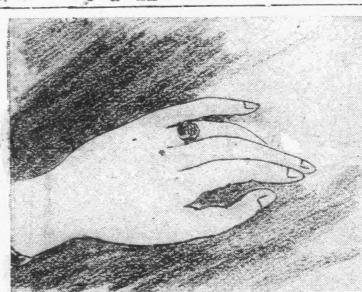
高級美術印刷

等のものであつた。 間のを欲しかつたんですけど、 が掛つたもんですから、これで 「部断したら、一つてくれるつ 「まあ、い」わま! も旅行のはうやなんかでお金 職子が、結婚する歌に行めて

「わからないわ」 自分を避してゐて限れたとした

つたのよ。今日、火し動りで三 小さい戦化ではないだったから、これが単に買っては、云へば、こんな小豆粒のできるくば、こんな小豆粒のでは、一つでくれるに悪ひないった。 な資石の光つてゐる指輪を見せ 指を外らして見せながら、小さ 越から映座へ行つて買って来た さら云つて願いは、だの手の ら、環輸の一つは、きつと員 一カラット いないの **毛関のものを置つて埋れるに違**れば、自分にだつて、五百回や 何時だつたか藤田氏のさして かうちへて来ると、 こんな小豆粒のやらに 位はあった。してみ ッだつて、

とを継続した。 てゐた。 を思ふと、何となく範囲を吹じして窓棚に終るものでないこと 球裏の、さらした想像が、次







花田印刷所 其他稅關諸用纸灣一人是

成候間舊ニ倍シ御引立四表トシテ經營ニ當ル事ニ候ニ就テハ爾今左記ノ孝 度御挨拶ヲ無ネ の 引車 が 動力 事者 仕 く り 相 代 し

東亞汽車公司 電話三一九五番

加趙 山芝

外交員募集 一、質質剛健の士を求む 一、質質剛健の士を求む 一、質質剛健の士を求む 一、履經書携帶本人來談あれ 發虫劑ケーミス液 車 È 募集・

それよりも、皮肉なべの思い

ロフキー

のやうに光るのを見て

見を完全に彼女のものにしたト

関子のは倫をいて永

· 持

込

貸家新築落成 新京入船町四(東三條角)

どんな結婚の関物を自分にする

藤田氏がいで云つたとほり、

いてきてゐた。自 心持ちが、我れいら

がが、凝山

ダイヤ街戸板ビル 戸 板 迄 単細は左記へ御尋ね下さい ダイヤ街目拔の場所

前中明夜夕夏

階段を下りて楽やらとも思へんがノコーへとホテルの入口んがノコーへとホテルの入口

政さんと決つてしま

ければならないところが商賣 が?野暮なやりでも説明しな

## 特別市 附屬地の福祉委員と同目的 に設置 さる

七日發會式學行 尙隣保順は九區に

今たれその中に小は五區、大は九區までの小分區を置き事業の徹底を闖る筈であるられた、因に制定された隣保委員規定は十一條より成り、日本側のそれと大差ないものである、會式を來る十七日午前十時特別市西四道街新京市商會内で擧行に決し十三日韓市長の名により參衝京特別市では新京附屬地で先に設定した脳社委員と同標の目的を以て隣保委員の制度を設ける

## す鐵北 用が降れば 太子堂で

は更も角無縁の佛はこの年に 成した人々の冥福をいのるこのした人々の冥福をいのるこの世界という。新京で物の大変を含み、新京で物の大変を表して大いのでは、 本語で式が挙げられる ・ 本語では、共 ・ 本名から法要場を説町の太子 ・ なるから法要場を説町の太子 ・ なるから法要場を説町の太子 ・ なるから法要場を説町の太子 ・ なるから法要場を説町の太子 ・ なるから法要場を記町の太子 ・ なるから法要場を記町の太子 ・ なるから法要場を記して、共 同塞地への道路が泥濘化し岩たので毎日霖雨ついきで、井原しく雨季に入つ一度の供養をよろこぶことで

十四日午後四時から執行

て南巓で最死した日浦忠烈の南嶽區民有志は盃鵬盆を迎へ から廣く一般市民の参列を求戦士のため、十四日午後四時 ので例の通り一日繰り下げ明の抽機日であつたが、日曜ない日曜ない。

青年隊結成は

次回持越し

熱つほい

頗を撫る

御座敷がかゝつでゐるといふ しまへばいゝのに」廊下に演 しまへばいゝのに」廊下に演

明け方の凉風

島田の姐御行狀記

ちもう午前一時、特ちくたぶやつと勝つて臭れたと思つた

目がない

をしてはその趣旨にはいづれる をして大回に護ることゝし青 をして大回に護ることゝし青 をいふ程度で同五時散會した 御下賜金で 總務廳大野遊會

員に頭つ爲來る十六日午後五一受したがこの有難き聖旨を全一受したがこの有難き聖旨を全一

しば誤解を受けるおそれがあり機態縣の保甲自衛團はその主 同上を聞るため日平 長として新に四ヶ平 つたので保甲制度の普及徹底

を記念公會堂に變更すると、の當日雨天の場合は會場た、向當日雨天の場合は會場を認識することになついた。

懷德縣自衛團改組

けふが日曜のため

彩票の開票

日遅れる

れらの意見を綜合するに

れた男の方が「もうす! とブリー〜 唇る後に迫ひすが 、た怨みごと、それから一時 る過ぎて出て来た組さんの

満洲商事株式會社設立に關し 遺組合の仕入代行機關の如く 強和合の仕入代行機關の如く 流布せられてゐるが、右に關

通憾とし、この際組のの工組合側の態度

隣南社神宗斯·二十目T一町盤常

契約などしてゐない、このりと雖も同社と特別購入のりと雖も同社と特別購入のりと雖も同社と特別購入の 

脚をしてゐていい形をしたな少しおでこのいい娘です、同さた少しおでこのいい娘です、同からないが娘です、同様座から移つて來た丸い額で

廣 告 0 御 用 命 11

斯界に多大の信用と 愛用者を有する

電話三三〇〇番へ

0

全し用後殊に爽快無比也

却て協定精神 消組 を破るもの。 幹部を攻撃

見會設置も亦やむを得ないと ・設置しなければならないと が最硬意見が出でざれば右委

消組と無關係

第一日一勝一敗 「プラーダ十二日發國通」デ がルス試合はチェッコのメン グルス試合はチェッコのメン がルス試合はチェッコのメン のフォンクラはチェッコのメン のカカを破り結局一勝一敗とな で、、ドイッのへ、アルのの が、ドイッの、アルのの のカカを破りが、ドイッの のカカを破りが、ドイッ 滿洲國野球

後四時十分開始となった ち擧行されることになつてる ち擧行されることになつてる たが降雨のため順延十五日午 を対している。 大連滿俱對滿洲國の定期第二 雨でまた延期

とのイチエルメシ對しなザツエルのンンチデ

ンズの御用意は! 紫外線除レンズは最も優秀なる 清限堂特選レンズを御試用下さい

日米學生會議へ 回記

時から逝ける會員十九名の報、長勇會では十三日午後

の参列者あり非常に盛大に 難祭を市内説町太子堂で催

宮木氏表彰 副會長制實施

エスタン据付

としてその事務、世話役に勉 演丹下左続いて同會創立以來常任幹事 り披露の長期會では十三日慰霊祭後引 來る十七

一行の氏名は左の通り の他訪問多拜の上、関務院、衛戍病院

粉士慰問に

一號で鹿島立ちし

ル十三日午後六時横濱

既報、蔣洲派遣軍將士慰問使

代表一行來京 愛婦台灣本部

を関係人會合理本部代表者五 名は本部主事能井才吉氏に引 率され十三日午後五時三十分 で東京中央ホテルに 別

娘人形獻上 皇帝に日本 ぶ午後四時發列車で無念の凱

慰問を兼ね 日満交購と

文樂座來滿

人形芝居は演藝に依る日満交 職、在満軍除慰問の使命を帶 び近く同座主任大塚良三氏に 引率され渡端する事となつた が同座では新京訪問の際見事 な人形『日本娘』を皇帝陛下 に献上する手観きを採る由で 松竹の経営に係る大阪文樂庫

のなかつた同 夕凉み列車 遂にお流れ

にくらしい 連日の 雨でとう 一回は今週土曜日來る二十日に 催される

丁事を期

營業所移轉

右募集 致します っ御婦人

新京视町二丁目 吉野屋樂器店



るのではない



毛髪に營養を魚へ艶やかな色澤を加へる

商品引渡は

大連私費面百二十二

独白衣の勇士五十三名(けけ 傷病兵還る

やうにギロリと足由をみたる

「それから、文公のことも、た

つたんだ。こんないつばらからっ

は、今にもつからに見えた。定古

が、びくりと来で、関かに用歌と云ふ言

「能はそんなのにしり合はない

一向でも強で、ちよつと暗い歌

◇ ◇ ◇ 呼小內

吸恩

のある難に、即の縁は赤く充血し

頭壁は、ばらくに低き取れ、

郷中待つてゐたけれど、ほかはた

た、また出資すと云つて強へ置り

うとうゆつていらつしゃらなかつ

のする。然な用事が出来て、昨夜日

■撫順永安豪廣場より中機八、○○ 盆晒實況

七、五〇小

三、学のでの幻想 「関(本天) 「関(本天) 「関(本天)

これつて見る以かあるかし

で連つてゐた。

甲と丁と丑が吉

福に見ゆると

なれば尤も早かるべ

ましたし

「文公つて町だ」

と、はじめて知かついたやうに

配だ

てえ

Tan)

の殺人

見まれたことがありましてね

寺

誰が殺が

ハッと皆を引つびませて、ドアかる。しまつた、もう半瀬れだ! と、強い事が咎めた。定古は、 あついこの歌歌 泊り込んでや

定的も明をついた。 就山の原献はいくらか潤いた。 「お煎は靴の筋弾を出来るのか へた。田来ますとも 何を味子から聞まれたんだ

大、三〇 初等補語解壁(大連) 七、〇 初等 日語解壁(大連) 七、〇 初等 日語解壁(表示) 七、二 朝の音樂 (大連) 七、二 朝の音樂 (大連) 一〇、二〇 軽濟市況 (東京) 一〇、五九 時 報 (東京) 一〇、五九 時 報 (東京) 一〇、五九 時 報 (東京) 一〇、五九 時 報 (東京) 0.110 011 0.01 (大連、引破新京)

る日なれど思ひ平なれば吉二黒の人 陽氣表に現れざ を出さば口舌を生ず他は平一白の人 人の縁後事に口 乙と丁と癸が吉

●三君の人 賞力相應の働き 慣みも苦にならず落付く日四線の人 意志堅固なれば り實に移らん

が、わざと深書いて、楽しらの観

正那をよくしつてるらしいん

〇・三〇 建國體操 一・二〇 経済市況 一・二〇 経済市況 一・二〇 成人講座 第 日用品値段

一、四〇演篇(レ

日出生日出生の日本部出三郎氏(高砂町四丁日出土)長男信之さん五日出生 收友王月殿

標準粉點

▲青木麟見氏へ山形縣ン大油

名舜

新京入船町三丁目十一番地

尾

商

電話五三九三番

生

御待ち申上

げて居ります



ちおかこっ代に利田

御買

每二景品券進呈

一五百圓

二等五百圓 三等百圓

以下六等迄

答品

大賣出

広告・販売は電空でのへ

ひ御に

寶石專門店

岩間的會寶石部

香

元贈答用に適した品澤山取揃へてあります

ま利用 利用 の 関係 の 用



10

輕

3

支辨

度當

新京驛地下室食堂

第京题行 筋向) 香

画概案

看

板

iua ifer icia iob

Del

no nosechemos luego los rpianos en tierra y la abaramos: fi razó 。 図装 洋 mos

pe todosiq aun te digo que mucho menos le veris dos corporales aun que la transcripción de la transcripció

話

mogretucitanos muertos y en nursinte poné

小店員五六名入用(內地人青年)

來る十四日迄

凉

冷味溢る 行き届いたサービ 皆樣の御光來を 清楚な彼女達 \*1

東 t 0

京

御中元

景品券進呈 一等 壹千五百圓 二 等 壹千五百圓 二 等 壹千五百圓



●土用・田は東る廿四日 ・土用・田は東る廿四日 ・己に皆様の定評 ć 3 蒲丼

東海林太郎の此の曲 夏流行の魁 三人四日面都々逸くづ 月夜 道中数个 二八八三方面 これ! 百器 の港 あこ かず

新線のレコード界に 2 の、快調色!

一個での

原作者 林不忘先生 株父軍剛此の人物を浪曲の上 株父軍剛 何别館時発 animatal qual lea grossa post tempse jamaa. ह्यान के आपार कराजा

東 力 フ 條 工 通 美 人座横

電話五八二七番

海

川魚の 食通である皆樣方の御 期待に添ふこと こっなりました よりまして最も新鮮な海魚こ 一度御來店御試食下さいますれば必ず 今般ごひ 御料理な調理 いき筋の おす 10 たすこ めに 七 月 四 H





三十四圓ョ

9 9

六九

# 行

ス販賣

部

六

二

一番

叉は食料品店へ 御註文は各酒店